



# 議会だより

第123号

2024 令和6年4月25日

## 3月定例会

### もくじ

2月臨時会	2
令和6年度当初予算	4
当初予算目玉事業	6
予算審査特別委員会	8
3月定例会	10
補正予算質疑	11
一般質問	12
全員協議会	19
議会サロン	21
政務活動費報告	21
みんなの声	22

ほなみが丘の春

出雲崎町議会  
ホームページ





# 議案3件を承認・可決

# 2月臨時会

会期 2月20日 (1日間)

## 承認・可決した補正予算

会 計	補 正 額	補正後の予算額
令和5年度 一般会計 (第9号)【専決】	4,850万6千円	37億4,908万7千円
令和5年度 一般会計 (第10号)	1,415万4千円	37億6,324万1千円

### 一般会計補正予算 (第9号) 専決

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>地方交付税普通分追加 ..... 2,732万円</li> <li>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金追加 ..... 2,014万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレミアム商品券利用事業交付金追加 ..... 4,050万円</li> <li>除雪委託料追加 ..... 400万円</li> <li>能登半島地震関連経費 ..... 155万円</li> </ul>

### 一般会計補正予算 (第10号)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金追加 ..... 1,375万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰対応重点支援給付金事業費追加 ..... 1,375万円</li> <li>町民体育館トレーニングルーム空調設備修繕工事費 ..... 40万円</li> </ul>

## 可決された条例制定

### 議案第2号 出雲崎町手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について

#### 新任議員の挨拶

小林 玲子  
出雲崎町議会議員になつてから数か月が経ちました。様々な研修や行事に参加し、町のこれからの課題が分かったり、元気な子供たちの様子を見ることができました。出雲崎町の皆様が「心豊かに暮らせる町」にできるように皆様の声を聴き、届け、より良い町づくりに努力してまいります。

中田 孝信  
議員になつてから早いもので2か月が経ちました。初の定例会も無事に終わり、新年度では町民の皆様と住みやすい町づくりのために一緒に歩んでいければと思います。

## 副議長及び各委員会の人事構成

令和6年第1回臨時会(2月20日開催)において議会人事が変更となりました。  
(敬称略 ◎委員長 ○副委員長)

#### 社会産業常任委員会

町民課所管の国保・介護・後期高齢者医療の保険料賦課徴収、国民年金、環境衛生、保健福祉課、産業観光課、建設課の所管に関する事務調査並びに、議案、陳情等の審査を行います。



高橋 速円 加藤 修三 中田 孝信  
○島 明日香 ◎中野 勝正

#### 総務文教常任委員会

議会事務局、総務課、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会、町民課(社会産業常任委員会の所管事項除く)の所管に関する事務調査並びに、議案、陳情等の審査を行います。



三輪 正 宮下 孝幸 小林 玲子  
○石川 豊 ◎高桑 佳子

#### 議会報特別委員会

定例会を中心に、年4回議会だよりを発行し、議会広報の役割を果たします。



中田 孝信 島 明日香 小林 玲子  
○高桑 佳子 ◎石川 豊

#### 議会運営委員会

議案、議会運営、議会の会議規則、議長の諮問事項などについて調査します。



中野 勝正 高橋 速円  
○高桑 佳子 ◎宮下 孝幸

## 副議長就任の挨拶

副議長 加藤 修三

この度の町長選挙および議会議員補欠選挙後、2月臨時会におきまして、議長指名推薦により副議長の職を務めさせていただくことになり、職務の重大さを痛感しております。36年ぶりに町長交代で、若いエネルギーが生まれる。若くとも進もう、よりよい未来へ。新たな町政がスタートしました。

当町は人口減少、少子高齢化、農業漁業の後継者問題、医療や買い物難民等々課題が山積しておりますが、厳しい状況の中でも子育て支援、宅地分譲等の施策で当町への転入転出は昨年までの4年間、連続で転入増加と結果も出ており、これからも町民の皆様とともに活力のある住み良い出雲崎を目指し、議員が丸になつて諸問題に取り組み、議長を補佐し町政の推進及び議会の円滑な運営に努めてまいります。

今後とも、町民の皆さまのより一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 議会のつどい (主なもの)

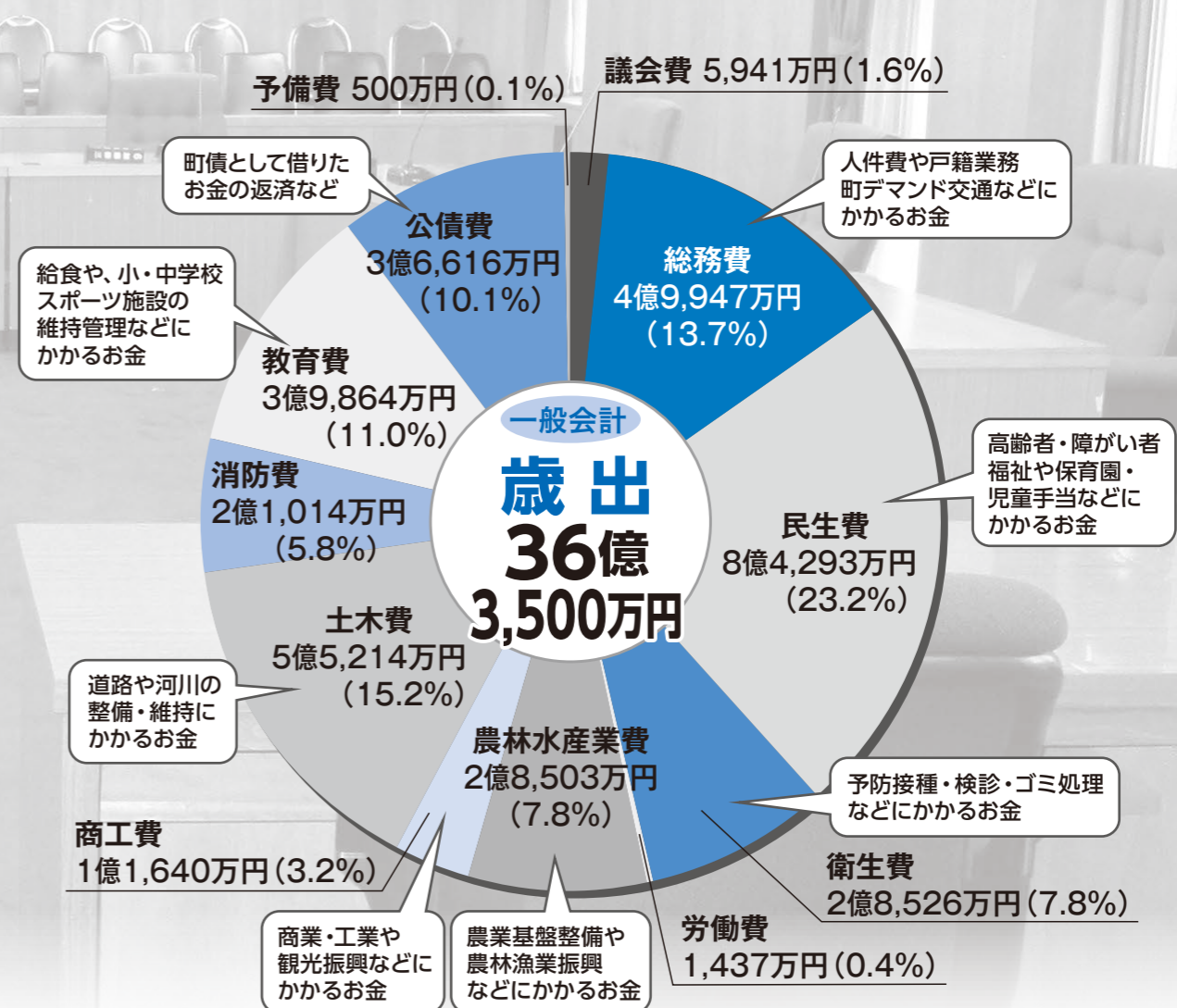
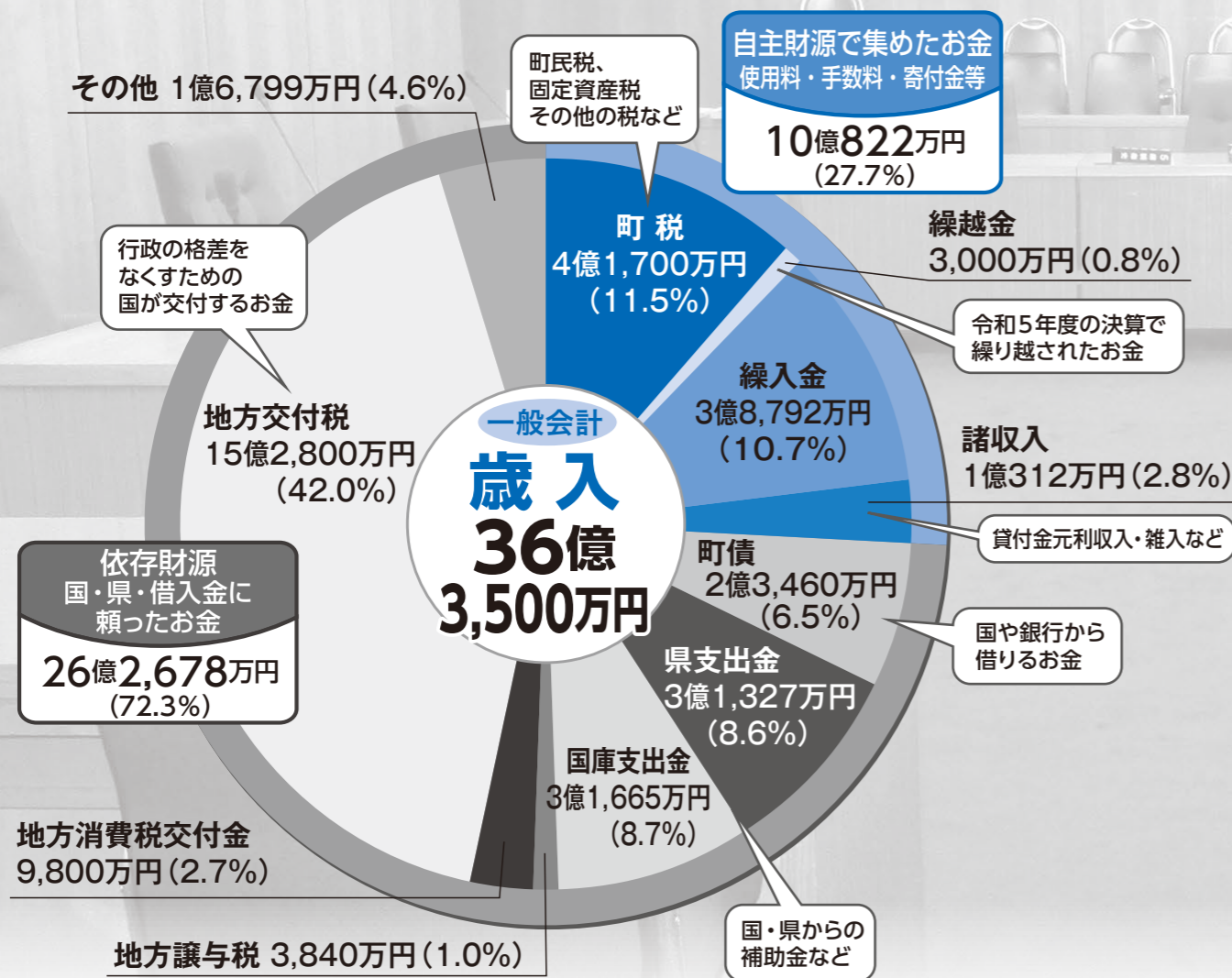
(令和6年2月~4月)

- 2・5 新任議員研修会(新潟市)
- 9 議会運営委員会
- 15~16 新任議員研修会
- 20 エコパークいずもざき監視特別委員会
- 第1回2月臨時会
- 3・4 議会運営委員会
- 3月定例会初日
- 12 議会報特別委員会
- 13 社会産業常任委員会
- 14 総務文教常任委員会
- 3月定例会一般質問
- 15 予算審査特別委員会
- 19 議会運営委員会
- 3月定例会最終日
- 第3回全員協議会
- 28 議会報特別委員会
- 4 議長会議(新潟市)
- 3 議会報特別委員会
- 11 議会報特別委員会
- 17 議会運営委員会
- 24 第4回全員協議会
- 27 議会サロン(妻入り会館)
- 21 議会報特別委員会
- 22 川羽村議会との意見交換会
- 24 第75回定期総会(新潟市)
- 26 議会サロン(陽だまり)
- 29 新任議員研修(町内視察)
- 第2回全員協議会



# 「真に必要な町民 サービス」を目指して

3月定例会(会期3月12日~19日(8日間))



※万円未満切り捨てのため、合計と一致しません。

**一般会計 36億3,500万円** (前年度比 6.0% 2億500万円 増)  
**特別会計 12億4,140万円** (前年度比 2.4% 2,900万円 増)

公営企業会計

会計名	令和6年度当初予算額
簡易水道事業	2億8,739万円
下水道事業	4億8,748万円
合計	7億7,487万円

◆水道事業関連の会計形態が令和6年度より公営企業会計に移行しました。また、「特定地域生活排水処理事業」及び「農業集落排水事業」についても公営企業会計に移行し、下水道事業会計として一本化されました。

特別会計

会計名	令和6年度	令和5年度	対前年度増減額	増減率
国民健康保険事業	5億120万円	4億9,470万円	650万円	1.3%
介護保険事業	6億5,800万円	6億3,500万円	2,300万円	3.6%
後期高齢者医療	7,350万円	6,590万円	760万円	11.5%
住宅用地造成事業	870万円	1,680万円	▲810万円	▲48.2%
合計	12億4,140万円	12億1,240万円	2,900万円	2.4%

(▲は減額)

2月臨時会 令和6年度予算 当初予算目玉事業 特別委員会 3月定例会 補正予算質疑 一般質問 全員協議会 議会サロン 政務活動費報告

2月臨時会 令和6年度予算 当初予算目玉事業 特別委員会 3月定例会 補正予算質疑 一般質問 全員協議会 議会サロン 政務活動費報告



# 『第6次出雲崎町総合計画』も第3年次へ

# 「いままでも、これからも、住み続けたい 関わりたい 帰ってきたい 出雲崎」そして「選ばれる町」へ

## 健やかに笑顔で暮らせるまちづくり

- 屋外遊具整備工事 ..... 1,710万円  
多世代交流館を中心としたエリアに、第1弾として里山アスレチック広場を整備
- 中央公民館屋外ウォーキングロード設置工事 ..... 800万円  
公園等整備事業の一環として、屋外で誰でも気軽に健康増進を図るため、ウォーキングロードを整備する
- こども計画策定委託料 ..... 726万円  
第3期子ども・子育て支援事業計画他5計画を包含し、「出雲崎町こども計画」を策定する

## 安全で安心に暮らせるまちづくり

- 大門町営住宅（第1住宅）建替工事 ..... 1億4,963万円  
法定耐用年数（30年）を超えた大門町営住宅の建替工事
- 津波避難緊急支援施設 基本計画策定業務委託 ..... 594万円  
海岸地区の津波避難体制整備を目的とした津波避難計画の作成に関する業務を委託する
- 電気自動車等購入費補助金 ..... 150万円  
町地球温暖化対策実行計画において、家庭用自家用車の環境負荷低減に向けて購入費用の一部を補助
- 町道維持修繕工事（緊急自然災害防止対策事業分） ..... 4,800万円  
妻入りの街並み線、前田釜ぶた線（松本）等の舗装修繕及び大門団地線の側溝修繕を行う

## 地域資源・特性を生かした魅力と活力あるまちづくり

- 出雲崎ライスセンター能力増強事業補助金 ..... 1,060万円  
出雲崎ライスセンターの調整作業の効率化及び機能向上による高品質米の生産を図る
- 出雲崎まんぷくまつり事業補助金 ..... 400万円  
「出雲崎の輝き」を使った「食」をメインテーマとしたイベントを実施し、町の魅力向上と交流人口増加を図る
- 地域おこし協力隊活動事業 ..... 416万円  
農業法人設立化に向けての事務・実務をこなし、法人設立後はそこに関わってもらい、農業活性化につなげる

## 施政方針

## 令和6年度の最重点施策

### ①子育て・教育への取り組み

- ・高校生通学費助成金の拡充（助成率30%→50%）
- ・冬季間の中学生下校便の利用可能範囲を拡大（小学校通学バスと同基準）
- ・令和4年6月成立の「こども基本法」に基づき6計画を策定（「出雲崎こども計画」）
- ・公設学習塾（まち塾）に新たに英語検定コースを追加し、グローバル人材の育成を図る

### ②移住・定住人口増加に向けた取り組み

- ・県内路線バスだけでなく、県外高速バスにも「多世代交流館きらり」の広告を掲載し、県内外に幅広くアピールをしていく

### ③にぎわい創出に向けた取り組み

- ・昨年好評だった「出雲崎まんぷくまつり」「いずもざきマラソン」の開催費用を補助
- ・町でこれから創業する人、新規事業を立ち上げる事業者へ事業費や金利の補助

施政方針とは、政治を行うときの目的・方向・理念など

## 夢を育み、誇りある歴史、文化を継承するまちづくり

- 地域部活動運営費支援事業補助金 ..... 374万円  
令和5年度から休日の部活動が地域に移行されることに伴い、実施団体に運営費等の補助をする
- いずもざきマラソン'24実行委員会活動費補助金 ..... 300万円  
町道・林道をマラソンコースに設定し、マラソン大会を運営する実行委員会に対し、運営費等を補助する
- 公設学習塾事業費 ..... 697万円  
子どもたちの学習意欲の向上と目標達成に向けた支援。新規に英検3級取得を目指すコースも追加

## 多様な人が関わり、賑わいが持続できるまちづくり

- 町創業等応援補助金 ..... 100万円  
町内で創業または第二創業する者に対して、創業にかかる経費を補助し、町内産業の振興に寄与する
- 姉妹都市交流町民号実施業務委託料 ..... 215万円  
柳津町との姉妹都市交流町民号を実施し、交流を図るとともに、鉄道利用の促進を図る
- 町出雲崎地域の祭り支援補助金 ..... 50万円  
町の伝統文化を守ることを目的とし、町を代表する出雲崎大祭を実施する団体に対し、補助金を交付する



# 3月定例会 予算審査特別委員会

令和6年度一般会計・特別会計は予算審査特別委員会に付託され、審議の結果、全会一致で可決しました。委員会での主な質疑内容を掲載します。



高桑 佳子 委員長

**弁護士相談会謝礼**  
6万円

**中野議員** 前年度より大きく増えている理由は何か。

**総務課長** 年々弁護士に相談したい方が増えており、年1回から2回に回数を増やして対応したいため。

**町有建物除却工事**  
480万円

**石川議員・宮下議員** 今後除却しなければならぬ物件はあるか。また、取得した利用目的はどうだったか。

**総務課長** 早急に除却を要する物件はない。本物件は海岸地域の中心にあり、サテライト等企業誘致を検討したが、屋根の修理に費用がかかり投資効果が期待できず断念した。

**庁舎駐車場電気自動車充電設備整備工事**  
220万円

**加藤議員** 役場庁舎裏に設置とのことだが、町民も利用できる場所にすべきではないか。

**総務課長** 行政使用のために購入する電気自動車の充電設備であり、6年度に誰でも利用できる庁舎前の場所申請中である。

**まち恋お見合い 婚活応援業務委託料**  
41.6万円

**加藤議員** なかなか結果がないと聞くが、新規に行なっていることはあるか。

**総務課長** 令和5年度から4業者に増やし、幅広く利用いただきたい。意思のある方を応援していきたい。

**夕風の橋モニユメント撤去工事**  
215.6万円

**加藤議員** 橋の手前のデッキについても劣化していて危険ではないか。

**産業観光課長** 修繕等の予算で対応していきたい。

**大門町営住宅入居者移転費保証料**  
120万円

**中野議員** 移転費用はそれぞれ違うと思うがどう対応するか。

**建設課長** 6件を見込んでいる。実費満額で個々の契約を結ぶので、居住者の負担はない。

**にしやま・いずもざき 通勤・通学ライナー 負担金**  
112.2万円

**石川議員・宮下議員** 発着が天領の里となっているが、井鼻からにすべきではないか。また、柏崎市との負担割合はどうか。

**総務課長** 現在の利用者状況で天領の里としたが、今後の状況によっては変更も検討する。町の運行経費の負担は3割である。



にしやま・いずもざき通勤・通学ライナー

**町高齢者福祉タクシー・バス利用料助成**  
750万円

**加藤議員** 頻繁に通院しなければならぬ事情が発生すると交通費は大きい負担となる。拡充は考えられないか。

**保健福祉課長** 本制度は通常の入院を想定しており、個々の状況に対応するのは難しい。今回2回以上から1回以上に拡充しており、それでも利用率が上がらなければ検討したい。

**屋外遊具整備工事**  
1,710万円

**島議員** イメージ図では水道設備の記載がないが、必要ではないか。

**ことも未来室長** 子ども子育て会議でも同様の意見があり、水道設備については状況を勘案しながら対応していきたい。

**通学バス運行業務・運転代行業務委託料**  
3,166.9万円

**島議員** 冬期間の中学校下校便については、どのような基準で利用範囲が拡大されたか。

**教育課長** 今までは3キロ以上であったが、小学校の2キロ集落単位での利用基準と同様に設定した。

**いずもざきマラソン 実行委員会活動費補助**  
300万円

**中野議員** 第1回大会は大変盛り上がった。前年と同額の予算だが、大会運営資金が想定よりかかった場合はどうか。

**教育課長** 1年目は手探りだった。2回目は同様のコース設定で計画すると聞いている。運営資金に不足が生じる事があれば、あらためて相談する。

**海浜クリーン作戦 委託料**  
1,175万円

**小林議員・加藤議員** 清掃の内容と回数はどうか。尼瀬の波消しブロックがないところは漂着物が多いが対応できないか。

**産業観光課長** 年間3回、時期をみて行なっているが、その他緊急対応ができるようになっている。他に県が2回実施している。担当が不定期に巡回しており、状況を把握した中で柔軟に対応していきたい。

**町観光協会 活動事業補助金**  
560万円

**高橋議員** 減額されておられ、後退しているのではないか。

**産業観光課長** イベント等を検討し、異なる事業者同士が共同でイベントを行なうなど、新しいコンテンツで実施したいと考えており、結果的には減額となったが、前向きな予算内容としている。

**バス広告料**  
150万円

**宮下議員** バス広告の効果はどうか。

**ことも未来室長** インパクトを持たせるために、背面だけでなく側面広告とし、出雲崎の地図や検索用のQRコードを入れていく。東京方面高速バスに載せ、県外の方からも興味を持ってもらうきっかけしたい。

**鳥獣被害対策 実施隊員報酬**  
3.6万円

**加藤議員** 人数金額ともに減となっている理由はなにか。

**総務課長** 農業委員の有資格者がメンバーとなっていたが、昨年の改選により減となった。今後大型の鳥獣被害も懸念され、実施隊員を増やすよう努力する。



議案30件を可決・承認

3月定例会

会期 3月12日から19日 (8日間)

可決された条例制定

議案第12号 出雲崎町犯罪被害者等支援条例制定  
\*犯罪被害者等の支援の基本となる事項を定め、総合的に施策を推進し、被害の早期回復・軽減を図るもの。

八手ゲートボール場を廃止し児童遊園広場として管理するもの

議案第18号 出雲崎町ゲートボール場設置に関する条例を廃止する条例制定

可決された条例の一部改正 (主なもの)

- 議案第6号 出雲崎町国民健康保険税条例の一部改正
- 議案第19号 出雲崎町介護保険条例の一部改正
- 議案第21号 出雲崎町林産物等販売所設置及び管理に関する条例の一部改正

指定管理者の承認

議案第25号 小城之城休憩所を「特定非営利活動法人ねっとわーくさぷらい」に指定する

陳情

陳情第1号 刑事訴訟法の再審規定 (再審法)の改正を求める陳情

審査結果 採 択

可決された意見書

発委第1号 刑事訴訟法の再審規定 (再審法)の改正を求める意見書

人事案件 教育委員会教育長の任命

そねじょうち 曾根 乗知氏  
(任期：令和6年4月2日から3年間)

町民課長 国からシステム改修の内容について、順次、示されているが、システム改修の仕様書が示されていない。また、予算についても、法務省から令和5年度に計上するよう指示があったが、事業としては令和6年度に実施する。

高橋議員 追加の理由は何か。当初予算から見込んでいてもいいものではないか。

戸籍総合システム (戸籍情報) 改修委託料追加 292.6万円

保健福祉課長 当初、80件の台数を見込んでいたが、65件程度になるため。

加藤議員 当初予算より減額とのことだが、どのような内容なのか。

緊急通報体制等 整備事業委託料 ▲50万円

補正予算質疑

令和6年3月12日

可決した補正予算

会 計	補正額	補正後の予算額
令和5年度一般会計 (第11号) (専決)	355万円	37億6,679万円
令和5年度一般会計 (第12号)	▲3,402万円	37億3,276万円
特別会計		
国民健康保険事業 (第2号)	486万円	5億2,038万円
介護保険事業 (第3号)	▲890万円	7億 619万円
簡易水道事業 (第4号)	▲199万円	1億9,611万円
農業排水事業 (第1号)	▲170万円	9,750万円
下水道事業 (第1号)	▲1,128万円	2億2,271万円
住宅用地造成事業 (第2号)	1,169万円	2,859万円

一般会計補正予算 (第11号) 専決

主な歳入	主な歳出
基金繰入金 ..... 355万円	能登半島地震の災害復旧 小・中学校施設修繕料 ..... 355万円

一般会計補正予算 (第12号)

主な歳入	主な歳出
障害者自立支援給付費減 ..... ▲570万円	ふるさと出雲崎応援基金積立減 ..... ▲1,000万円
子どものための教育・保育給付費 国庫・県負担金追加 ..... 239万円	戸籍総合システム (戸籍情報) 改修委託料追加 ..... 292万円
寄附金追加 ..... 1,000万円	緊急通報体制等整備事業委託料減 ..... ▲50万円
地籍調査事業負担金減 ..... ▲367万円	小城之城保育園保育実施委託料追加 ..... 303万円
財政調整基金繰入減 ..... ▲3,025万円	出雲崎こども園施設型給付費追加 ..... 325万円
県営中山間地域総合整備事業分担金 ... 135万円	健康診査委託料減 ..... ▲80万円
物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金追加 ..... 500万円	町鳥獣被害防止対策協議会負担金追加 ..... 30万円
	町営住宅建築工事設計業務委託料減 ... ▲380万円
	物価高騰対応重点支援給付金 ..... 500万円
	奨学金貸与基金繰出金追加 ..... 1,533万円

住民税均等割りのみ課税世帯および非課税世帯など一定の基準で物価高騰対応の支援金を給付するもの

希望者が増加傾向にあり、制度の安定的な運営のため



# 投票環境向上策について



中野 勝正 議員

## 町長 選挙管理委員会に 検討を依頼する。

**投票率を上げる為の対策**

中野 私は、昨年11月の全員協議会の時、当町の選挙管理委員会として、投票率を上げる為の対策をどのように取り組んでいるのかを質問した。担当課長の答弁は、今後の取り組みとしては、より一層期日前投票の利用を呼びかけながら、投票率の向上に努めたい、また、「若年層18歳に投票率向上策について」は、出雲崎高校での明るい選挙出前授業というのを現在実施し、今後も引き続き実施していきたい。また、出雲崎中学校の所に対しては、生徒会選挙の時に投票箱、投票記載台を貸出して、選挙に関心を持っていただけるようにとの答弁であった。

今年1月、町の大事な町長選挙が行われ、投票率は全体で73・42%、町議会議員の補欠選挙は残念ながら無投票だった。私は、町民の皆さんからさらに選挙に関心を持っていただき、活気ある町にな

**投票環境向上策**

町長 過去の出雲崎町の投票率を比較すると低くはなっているが県内の投票率と比較した場合、極端に低いとは思わない。現状を見た場合、低下は全国的である。要因としては、政治に関心がない、若者の選挙離れ、高齢者介護の高い人などが、あげられるが、対策はなかなか難しい。

中野 来年は町議会議員選挙が二元代表制の中で行われる。町民の皆さんがしっかりと町長や議員を見ることがよって、町が元気になるためには、投票に行っていたきたいと思う。そこで、投票率を上げるためには今以上に様々な要因を分析し、その対策を実行するべきと考えるが、町長の考えを伺う。

**アンケートについて**

中野 町民の皆さまに年別のアンケートをとり、どの年代の方が行かなかったのか、どの年代が低下しているのか調査し、対策をたてて実行してもらいたい。

町長 アンケートはデータとしては取っている。

**期日前投票率について**

中野 当町は、高齢化率45%以上になっている中で、一人暮らしの方や高齢者の方が多い。その為に投票箱が近く、すなわち期日前投票車を町内集落に出すことを提案する。

町長 期日前投票車については、令和6年秋に茨城県つくば市では国のスーパースイッチ特区を受けて行われるが、当町は特区を受けていないので難しい。



町長選挙の説明会

### 提案

中野 アンケートについての調査は、当町は選挙人名簿の方、3500人位おられると思う。その中で、1000人位を無作為抽出法で選んで、項目ごとによりながら、行かなかった理由を調べて対応策を実行してもらいたいと思う。

町長 アンケート及び移動期日前投票車について、選挙管理委員会に話をし、検討してもらおう。

**1** なかの かつまさ  
**中野勝正 議員**

質問項目  
1. 投票環境向上策について

🔍 詳細は13ページ

**2** なか だたかのぶ  
**中田孝信 議員**

質問項目  
1. 行政におけるPPAP問題について  
2. エコパークいずもぎの第二期処分場跡地の活用について  
3. 要援護者トリアージについて

🔍 詳細は14ページ

**3** たかはし そくえん  
**高橋速円 議員**

質問項目  
1. 出雲崎の伝統祭事について  
2. 乳幼児医療について

🔍 詳細は15ページ



**4** いしかわ ちたか  
**石川 豊 議員**

質問項目  
1. 自主財源の確保について

🔍 詳細は16ページ

**5** しま あすか  
**島 明日香 議員**

質問項目  
1. 出雲崎版子ども条例の制定について

🔍 詳細は17ページ

**6** たかくわ よしこ  
**高桑佳子 議員**

質問項目  
1. 伝統文化の継承と観光振興についての具体策はどうか

🔍 詳細は18ページ

※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

出雲崎町議会  
YouTube チャンネル

3月定例会の録画中継はこちらからご覧いただけます➡





中田 孝信 議員

- ①町の情報セキュリティ対策
- ②エコパークいずもぎきをイベント会場として活用できないか
- ③避難所における要援護者トリアージについて

- 町長
- ①セキュリティ対策は改善する
  - ②諸問題により活用は考えていない
  - ③要援護者トリアージは今後検討を進めていく

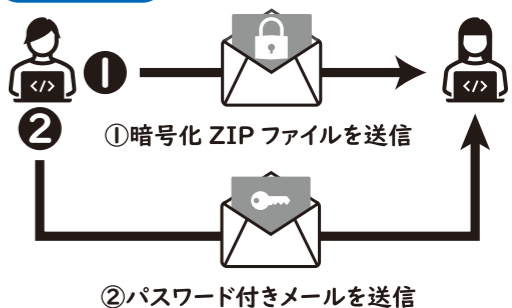
町の情報セキュリティ対策について

町役場から各所に送られるパスワード付き添付ファイル付きメールを送信し、そのあとにパスワードを別のメールで送付する方法(通称・PPAP)を採用しているが、以前より、セキュリティ上の意味を全くなしていない。国や民間の企業・グループにおいても廃止の流れが進んでおり、本町においても廃止・改善すべきではないか。

町長 国においても令和2年(2020年)11月よりセキュリティ上の観点から全面的に廃止にしている。廃止を予定している。

今後は新潟県が運用するファイル交換サービスを利用して、メール送信方法についても見直し、誤送信対策やセキュリティを担保したい。

PPAPとは



エコパークいずもぎき 第二期処分場跡地について

町長はふるさと納税の増額を目指しているが、納税額向上に向けてエコパークいずもぎき第二期最終処分場跡地をイベント会場として貸し出すためにふるさと納税の返礼品に加える考えはあるか。

中田 自然災害などで避難所を開設した際に、避難者の年齢や障がい、疾病(うつ病や酸素ボンベを使用しているなど)、要介護度などの状態に応じて避難所の部屋を個室にするなどの割り振りや福祉避難所や病院への移送準備を行う、要援護者トリアージが必要だと考えるが、策定することは可能か。

避難所における要援護者トリアージについて

町長 数千人規模の来場者を想定した場合に相当な重量物が設置される、不要なエリアへの侵入を防ぐための警備員の配置、駐車エリアの確保ができない、悪臭がどうしても発生しているため、不快な思いをさせしてしまう点から、ふるさと納税の返礼品として含める考えはない。

トリアージとは

一般的には「緊急時において重症度に応じて治療の順番を決定すること」。今回の一般質問においては避難所に避難してくる町民を来た順番に入れるのではなく、最初から割り振ることを提案した。

政教分離のなか“出雲崎大祭”開催できるか？



高橋 速門 議員

- 町長
- 妙案はないが
  - 限定したなかで対応できる

文化財指定に向けた進捗状況

高橋 前町長が昨年秋、出雲崎大祭を無形文化財に指定したいと答弁された。行政一貫、その後の進捗状況はいかがか。

調査員構成、現地調査、進めている

町長 調査員は県歴史博物館研究員をはじめ大学准教授、町文化財調査審議会などからの五人が決まり、全体会議はこれまで二回開催され基礎資料収集、現地調査をした。本年度は大祭の背景、経緯などを調査する。他の事例から数年はかかる。簡単に結論は出ない。

問題は担ぎ手と担い手

高橋 文化財指定に異論はない。しかし問題は時間の担い手が足らなくなったらどうするか。関係の各集落は危機的状況だと認識してほしい。現場は深刻な人手不足だ。220年前に造られた神輿は貴重であり財産だ。ここは町が妙案を出し、地元と町と一緒に大PR作戦すべきでないか。

担ぎ手を募る、はどうか

町長 妙案はない。担ぎ手不足は知っている。他の自治体で一般募集が報道されていたが、募るといふことは考えている。財源では教育費の社会総務費、観光協会、そして賑わい創出事業といろいろ対応しているが、公費である以上支出については政教分離、ここを明確にできる内容でなければならぬ。

乳幼児医療 IT活用でできないか

町長 オンライン診療を検討したい

いのちが安心な 出雲崎か？

高橋 子育て施策が万全でも、医療が万全でないといけない。ITを活用するなかで乳幼児医療を補完できないか。実際に取り入れている自治体がある。町の総合計画を見直しながら進めて行けないか。

緊急医療体制、サポート体制など敷いている

町長 地域医療の確保は重要な課題だ。県の動向も注視して対面診療と適切に組合せオンラインの体制を検討したい。



極めて珍しい6月17日の「煽る神輿」





石川 豊 議員

# 「ふるさと納税額10倍」は可能か

## 町長 1期4年の中で10倍を目指す

### 何年度を基準にするのか

石川 過去4年間の個人・法人等の「ふるさと納税」を調べると、合計の数字ではあるが、令和2年度が件数で1116件・2800万円余り、令和3年度が1080件・2500万円余り、令和4年度が437件・1700万円余り、令和5年度が12月末現在で278件・1500万円弱となっている。

自主財源の確保を目指して、地場産品・出雲崎ブランドを活かした返礼品で「ふるさと納税を10倍に」を公約に掲げているが、何年度を基準にしているのか？

### 令和4年度を考えている

町長 「ふるさと納税額を10倍に」の公約の基準年度は令和4年度を考えている。

### 目標達成年度はいつか

石川 令和4年度を基準に考えていると言うが、目標達成年度はいつか？

### 4年の任期中を考えている

町長 1期4年の中で10倍を目標に頑張っていきたい。

### 地場産品を活かした返礼品とは何か

石川 目新しい地場産品の返礼品と言っているが、具体的に何を考えているか。

### 海産物関連を中心に 諸々検討する

町長 海の出雲崎と言えば海産物になることから、加工品や干物など種類を増やし、期間限定物も考えていく。

また体験型の返礼品なども検討していく。

### 法人等へのトップセールスは如何に

石川 前町長の施政方針を継承すると言っているが、法人等へのトップセールスは具体的にどのようなようにやっていくのか伺う。

### 東京出雲崎会を軸に 願う

町長 3月23日開催の東京出雲崎会にて、ご参集の方々に對してもお願いし、また更に紹介などをお願いしてもらおう中で、訪問してトップセールスをしていきたいと考えている。



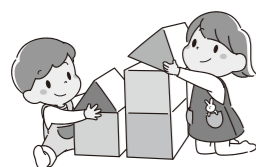
答弁に立つ仙海町長

### 子ども園・保育園の今後

島 他の行政区と同じ基準で施設が対応できないことが増えていると聞いている。障がい児保育事業における加配保育の緩和、町独自の補助金や加算等を設ける考えはあるか。また、保育や教育体制づくりについても惜しみなく投資を継続してほしい。

### 幅広い支援の継続と拡大

町長 令和6年度から加配保育者の資格緩和措置をとる方向で進める。また、両園の経営安定や入所児童の健全育成を推進するための支援を継続し、質の高い保育や教育を受けられるよう、新たな人件費補助の創設を検討している。新年度、両園と協議を進めたい。



島 明日香 議員

## 町長 出雲崎町子ども計画を策定

### 子ども条例の制定を

島 今はまだ子どもの権利に対する大人の理解が十分とは言えない。大人が思うより子どもたちは考え、疑問を抱いている。私たち大人が、これまでもついていた子どもに対する考え方や見方を変え、大人社会全体で取り組んでいく必要があると考える。そして、町が根拠をもつて、子ども施策を安定的に進めていくためには、その仕掛けを条例をもつて整えていく必要があるのではないか。

### 条例よりも密な計画策定

町長 子どもに関する6つの計画を総合的に包含した出雲崎町子ども計画の中で、子どもの権利の保障や町の責務等について明示したい。町の子ども、子育て世帯の生活実態や動向、ニーズ等を把握し、十分調査、分析をすることにも、子ども基本法の規定に基づいて策定していくので、今は条例制定は考えていない。

### 子ども主体の意見の吸収を

島 計画策定のためのアンケート回収方法、学校現場でのヒアリング、ホームページの読みやすさ、子ども達の想いを継続的に吸収するための方法などは考えているか。

### 子どもたちの意見を聴く

町長 アンケートは色々な方法を駆使し回収率を高める。小中学生と直接意見交換をする機会を設け、子ども達の意見を継続的に吸い上げるための方法も前向きに検討する。

### 継続的に選ばれる町に

島 金銭的な補助が定住したい理由になるのか、



出雲崎小学校 イベントの一コマ

次世代育成にどのように寄与するのか疑問がのこる。保育、教育施設にも投資することができれば、子ども達により良い環境を継続して提供できるのではないかと。そして、町としての時期にどのような保育や教育を提供できるかを発信してほしい。何歳の時にいくらの給付があるかよりも、何歳の時にどのような学びと育ちを深められるかという視点で子育てができる町を求めている方が、今後益々多くなっていくだろう。保育や教育の現場に足を運んでいただきながら、町の実状に沿った根拠に基づいた子ども計画や規則の見直しを進めてほしい。





高桑 佳子 議員

# 伝統文化の継承と観光振興の具体策はどうか

## 見直せる部分は検討しながら進めたい

**高桑** 町長は伝統文化の継承と観光振興について、高齢者や後継不足で伝統文化が絶えることがないよう取り組む、町並みや史跡などを活かして観光振興に力を入れると表明され、令和6年度の最重要施策の一つに挙げられている。現状は厳しく、今まで旗振りをしてきた方々も、切実に次の世代への継承を憂いており、待ったなしの状況にある。具体策について伺う。

### 出雲崎町伝統芸能後継者育成事業補助金について

**高桑** 令和2年度1団体の交付という補助金の申請交付状況からして、十分に活用されている状況ではないと考える。要綱を使いやすく見直せないか。大変な申請や様々な書類を簡素化するとともに、日常の活動の中で何が対象になるのか分かりやすく広報する必要があるのではないか。

### 見直しは考えていないが簡素化できるものは精査する

**町長** 出雲崎の風土の中で生まれ、長い年月をかけて守られてきた郷土の伝統芸能を保護する観点から、今のところ要項全体を見直すことは考えていない。簡素化できるものとしてできないものはあるが、どういったものが対象となるかの広報と、申請については例えば事例を見ながら記入できるなど考え、精査していきたい。

### 伝統文化や歴史の語り観光ガイドのスキルを記録して

**高桑** 伝統文化の継承はもとより、歴史の語りや観光ガイドのスキルなど、今記録しなければ、消えてしまうものも出てくる。町が映像・音声の記録を撮って整備し、一元管理することで、今後幅広い場面で効率よく活用できるのではないか。

### 映像の活用は必要と考える

**町長** 経験された方々の知識やスキルを次世代に伝えていくことは重要。これまでもガイド講座や実際の様子を記録に残している。こうした映像などを活用していくことが必要だと考えている。

### 観光ガイドの養成と活用を

**高桑** 様々なイベントで、町並みを歩いてもらう手立てを講じてきているが、思うような結果が出ていない。ガイドは歴史のこと、町並みのこと、良寛さんのこと、お客様が興味を持っていることを中心に案内を組み立てることができると、観光ガイドを活用することが、地道ながら最も効果的に継続して行える手段であり、町の観光資源を輝かせる大きな力になる。積極的にガイドの養成を行ない、他の観光地のように無料ガイドを検討できないか。

### ガイドの養成を行なっていく

**町長** 現在8名のガイドが活躍しており、4月から新たに2名が加わる。新年度は養成講座の開催を予定している。他の観光地で無料ガイドがあることは承知しているが、ガイドの人数も限られているため、本町では現行の予約案内が現実的ではないかと考える。ガイド料金は、最低限必要な経費として設定されており、高いという声はない。料金をいただき、それに応えるサービスで満足度を高める事が重要と考える。今後の検討となるが、例えばサービス券を差し上げてガイド料金を実質無料とし、買い物をしていただいで、町にお金が回るような制度も考えてみたい。



## 全員協議会 1月～3月開催分

### 能登半島地震に伴う町内の津波避難動態の評価取りまとめ

**石川議員** 今回私たちは、訓練でなく実体験をした。心身共にその記憶が熱いうちに行政からの注意事項や周知事項を提示することが肝要ではないか。今後津波警報が発令された場合、何に注意して行動すれば良いのか、取りまとめがあるのであれば、町民に注意喚起を促す意味でも周知を図ってほしい。

### 避難状況

地震発生から2分後に海岸地区に避難指示を発令。町指定避難所になっている中央公民館には最大で95名、西越地区農村環境改善センターには20名、八手地区農村環境改善センターに避難者は無く、指定緊急避難場所になっている高台口箇所には171名が避難された。その他にも避難所の駐車場で車内で過ごす方もいた。地震発生の翌日午前10

時には、津波注意報が解除され避難者も無し。その他、石井町の交差点が非常に渋滞したという報告もあった。

### 被害状況

人的被害の報告は無く、建物被害が一部損壊住家で5棟、非住家で1棟、中学校の水道施設の被害があった。川西と大門周辺では1月2日に水道の濁りが発生したが同日夕方方に解消した。

### ふり返り

行政区長等から聞き取りを行い、分析評価をおこなった。避難者支援や避難路の照明、職員の参集等多くの課題が残り、頂いた要望や苦情を整理した。

### 今後の対応（早急編）

備蓄品の補充、各避難所にハンディタイプの携帯充電器を準備した。また、地震の際に避難者を受け入れて頂いたお寺には、お礼と今後の協力依頼をおこなった。ペット同伴の避難者への対応は、ゲートポール場を用意する。新たに避難所4か所

に証明を設置するよう工事を発注し、3月末に完了する。津波監視用として長岡ケーブルテレビに情報カメラの設置を依頼し、現地視察をした。接統の条件を満たしていると考え、天領の里物産館の角付近に設置を予定。職員の災害事務文章や連絡網の再確認と検討を行い、行政無線も緊迫感のある強い内容に変更する予定である。

### 今後の対応（中期編）

より実践に活かせるような避難訓練の内容を検討中。また、県が主催する避難所運営に関する研修会に職員を派遣する。令和6年度に、避難した先の高台からの横断ルート等の検討と備蓄拠点の検討をする委託費を計上し、避難場所になっている出雲崎こども園脇の高台はただの平地のため、整備できるか、または新たな避難場所を指定できるか見直していく。引き続き町民の皆さまからも意見を聴き準備を整えていきたい。

**中野議員** 海岸地区の住民数の割に避難者が少ないと思うが、状況を把握しているか。

**総務課長** 高齢の方の階段昇降が非常に辛いと聞いている。区長会議でも、要援護者の把握等をお願いしている。

**高橋議員** 高台の神社や鳥居の耐震は大丈夫なのか。区長不在の集落もあり、現場が混乱したと聞いている。職員も家庭があるので、休みの日の参集は大変であるが、様々な大変の中での緊急時の対応を今後どうするのか、防災マップのマニュアルにも反映してほしい。

**鳥議員** 建物被害について、も新聞報道で把握していたが、徐々に数が増えたのは、住民から連絡があったのか。高齢者や障がいのある方のお宅の状況把握にも努めてほしい。

**町民課長** 1月2日に1軒のお宅から連絡があり、現地に伺った。その後、罹災証明の文書を

全戸配布したところ4軒の方から連絡をいただいた。近所や民生委員からのお話があれば個別に対応したい。

**小林前町長** 問題点を把握、究明しながら町民に迷惑をかけるないように全力で対応していく。

### プレミアム商品券の販売

**小林議員** 物価高騰での生活支援、地元業者のためにも有効な手段であるが、事業のマンネリ化を感じるため、当町の食文化を活かしたイベント事業とプレミアム商品券を絡めた新たな企画を模索すべきではないか。

**産業観光課長** コロナ禍や物価高騰の影響を受け、商品券の発行をこれまで5回実施、約2億1000万円が地元で流通した。また、商品券の発行と連動し、商工会や美食巡り実行委員会でのイベント、団体利用割引、宿泊者へ商品券無償交付、事業者自ら特典を支援する等商



**品券発行と合わせて実施し、それぞれ一定の効果があつた。今回は、事業実施が急ぎよ決定したため、町の実施するイベントとタイミングが合わなかった。今後も商工会と連携し、町民のニーズに合った支援をしていく。**

**良寛堂 松の伐採**  
教育課長 良寛堂には現在21本の黒松が植えられている。町の文化財審議会委員である樹木医がパトロールした際、良寛堂に向かつて左側最初の一本に葉枯れやきのこの発生、縦に深く割れがあるために、倒木の危険性が極めて高いとの診断だった。そのため、松1本の伐採費用を当初予算に計上している。また、樹勢が弱くなり対応が必要であろう他の松に関して、文化財保護費で必要な予算を計上している。

**令和6年度 敬老会**  
保健福祉課長 毎年9月の敬老の日に実施していたが、今年度の会が猛暑により体調を崩された方もいたことから、高齢者の体調管理を考え9月23日の振替休日に実施する。

**令和6年度 出雲崎小・中学校 児童生徒数及び学級数**  
教育課長 小学校児童数は1名増の148名、学級数は特別支援学級を含め9クラス。令和6年度の入学人数は23名。中学校生徒数は2名減の74名で、学級数は5クラス。入学人数は19名となつている。また、3月15日には県立高等学校の入試結果が発表され、3年生21名全員の進路が決定した。

**令和6年度 出雲崎小・中学校 児童生徒数及び学級数**  
教育課長 小学校児童数は1名増の148名、学級数は特別支援学級を含め9クラス。令和6年度の入学人数は23名。中学校生徒数は2名減の74名で、学級数は5クラス。入学人数は19名となつている。また、3月15日には県立高等学校の入試結果が発表され、3年生21名全員の進路が決定した。



良寛堂の松

**人事異動**  
副町長 3月末の正規職員員の退職者は5名、採用は一般行政職4名、技能労務職1名の計5名。その内社会人枠の一般採用は3名。令和6年度は、64名の体制で業務にあたる。また、公

**林産物等販売所 指定管理者の募集**  
産業観光課長 令和6年3月で任期が満了するため、次の指定管理者を募集する。現在は、よつば森林組合が指定管理者であるが、辞退したいと意向が示さ



林産物等販売所

**町民課長** 国の目標である2030年度の温室効果ガス排出量の46%削減、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、町民・事業者・町それぞれで脱炭素の取組を推進することを目的とする。当町も、2030年度までにカーボンニュートラルに向けた達成率57%、2050年度までに127%を目指す。そのために、5つの基本方針を掲げ17の施策の柱を定める。

務員の定年延長制度の初年度であり、61歳までの延長で役職定年となる管理職2名が主幹として業務にあたる。さらに令和6年度より組織を若干変更し、産業観光課に農林水産企画室を設け、地域政策室長兼務として企画係を室に格上げし、課題となつている業務への体制強化を図る。また、教育課で運転員兼施設管理員が採用となり、中学校の部活動地域移行等で土日のバス利用を柔軟に対応できるようにする。令和7年度の採用計画は、例年より早い実施を検討している。欠員を補充できない状態なので、退職OBを会計年度任用職員として業務にあてていく。組織全体的に若返つており、多様化高度化、緊急事態に迅速に対応できる組織、将来を見据えて職員の育成と健康管理等を図ってきたい。

**出雲崎町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の概要と出雲崎町ゼロカーボンシティ宣言**  
町民課長 国の目標である2030年度の温室効果ガス排出量の46%削減、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、町民・事業者・町それぞれで脱炭素の取組を推進することを目的とする。当町も、2030年度までにカーボンニュートラルに向けた達成率57%、2050年度までに127%を目指す。そのために、5つの基本方針を掲げ17の施策の柱を定める。

**出雲崎町ゼロカーボンシティ宣言**

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界的規模で自然災害が頻発、激甚化しています。この地球温暖化は、人為的な温室効果ガス排出の増大に起因するといわれ、自然環境や生態系に影響を及ぼし、人類やすべての生き物に多大な損失をもたらすなど、極めて深刻な事態となっています。

2015年に合意されたパリ協定の「世界の平均気温の上昇を産業革命前より2℃未満に抑え、1.5℃に抑える努力をする」との目標が国際的に広く共有され、我が国においては、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。

今回、「出雲崎町地球温暖化対策実行計画」の策定に合わせ、本町においても、これまで以上に脱炭素社会に向かつて各種施策を推進し、町民・事業者・行政との協働により、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和6年(2024年)3月19日  
出雲崎町長 仙海 直樹

出雲崎町ゼロカーボンシティ宣言書

**越後交通の運行路線 一部廃止**  
総務課長 柏崎駅前から出雲崎車庫前までの路線のうち、椎谷から出雲崎車庫前までの部分路線が廃止となる。これに伴い、出雲崎車庫前から大寺までの路線が1日2往復、18時30分出雲崎車庫前発の出雲崎駅前までの1往復が廃止される。令和5年度の平均乗車密度は、柏崎駅前線が1.8人、大寺線は0.2人、18時30分の出雲崎駅前までの路線



出雲崎車庫行き最後の運行

**行政報告**  
町長 本町が抱える多くの課題は、優先順位をつけてできることから着実に実施していく。自主財源の少ない予算編成となつているので、職員も知恵を絞って工夫をしながら特定財源の確保に努めており、当初予算として一般会計は、前年度比6%の増額となつている。また、前町長が進めていた役場庁舎の増設事業については、様々な観点から一度仕切り直しとする。

**議会サロン今後の予定**

開催日	場所	時間	担当議員
5月25日(土)	ホッと情報館 陽だまり	午前10時~正午	三輪 正 小林 玲子
7月27日(土)	妻入り会館		高桑 佳子 中田 孝信

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催しています。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。

※6月の議会サロンは6月定例会があるため、開催しません。



**令和5年度 政務活動費報告** (単位:円)

議員氏名	交付額	支出内訳				合計	返納金
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費		
三輪 正	60,000	0	0	68,802	11,880	80,682	0
加藤 修三	60,000	0	0	71,202	11,880	83,082	0
小林 玲子	10,000	0	0	5,292	3,680	8,972	1,028
高橋 速円	60,000	0	0	68,802	11,880	80,682	0
中野 勝正	60,000	0	0	27,502	12,580	40,082	19,918
高桑 佳子	60,000	0	3,000	51,162	11,880	66,042	0
宮下 孝幸	60,000	0	0	61,002	11,880	72,882	0
石川 豊	60,000	0	0	26,802	11,880	38,682	21,318
中田 孝信	10,000	0	0	5,292	3,680	8,972	1,028
島 明日香	60,000	0	0	23,612	20,136	43,748	16,252

月額5,000円×令和5年度活動月数(12カ月)で交付(小林、中田議員の活動月数は2ヶ月)



## みんなの声

ヘア クリエイト ナル  
hair create Nalu

井鼻海水浴場前レストランDIO内

やまざき あこ  
山崎 朱子さん

インタビュー  
しました!



### お店の名前の由来を教えてください

海が見えるサロンなので、海を連想した名前にしたくて、これに決めました。ハワイの言葉で『波』という意味です。

### お店のご紹介をお願いします

当店では、ヘッドスパに力を入れています！  
本格的な頭皮のケアと、リラクゼーションを体験していただけます。そのために資格を取得しました！  
今ではヘッドスパだけでリピートされるお客様も増え、男性のお客様にもたくさんご来店いただいております。

### お仕事と子育てを両立されていますね 町の子育て支援について想うことを教えてください

経済的支援がたくさんあり、助かっています。  
今後、望むとしたら、働く親がもう少し遅くまで小学生を預けられるような施設があったら嬉しく思います。

### 町に望むことは何ですか？

てまりんの運行もありますが、町が運営するもう少し安価で定期運行される小さなバスがあると、高齢者も子どもも、町の中を簡単に行き来でき、活性化されるのではないのでしょうか。  
ぜひ、検討していただきたいです。

## 表紙の小話

春休み中の4月、晴れた日に小学校の裏山ほなみが丘に登りました。

登り道の両側に咲いている雪割草やアズマイチゲの可憐な花を見つながらいくと、突然、一面にカタクリの群生が開けて、思わず息をのみました。

3月にはマタギの会の皆さんが倒木伐採や登り階段などの整備作業をしてくださいました。私たちの身近に、こんなに美しく癒やされる場所があるなんて、これも素晴らしい宝物だと感激しました。

四季折々にこの場所は違う表情を見せてくれるに違いありません。新学期が始まって、木々の柔らかい緑が芽吹く頃には、明るい子どもたちの歓声が響くことでしょう。ほなみが丘は静かにそれを待っているようです。

(高桑佳子)



編集後記

行く春を惜しみつつ、新緑に目をうばわれる時節でございます。入社、入学、部署の異動やクラス替えなどがあつた皆さまは、新しい環境に慣れたころでしょうか。

さて、令和6年度当初予算も議決され、新町長の舵取りにより、出雲崎町という船が大きな帆を張って出港しました。元日の地震のように、航海の途中で予期せぬ事態が起きても、迅速に対応し船を進めていくためには、皆で力を合わせる事が肝要です。町民の皆さまの声という風をさらに受け止められるよう、議員一同大きな帆をさらに広げ、町の前進の一端を担って往く所存です。

引き続き多くの方に議会だよりを読んでいただき、町政や議会に関心をお寄せください。  
(島明日香)

#### 議会報特別委員会

委員長 石川 豊  
副委員長 高桑佳子  
委員 島明日香  
小林玲子  
中田孝信

#### お詫びと訂正

前回1月25日発行のいずもざき議会だより122号につきまして、次の2か所に誤りがありました。  
・6ページ「一般質問の表題、「議員出馬断念の…」は「出馬断念の…」に訂正。

・11ページ最下段、産業観光課長の説明文で「11月30日現在…」は「令和6年1月31日現在…」に訂正。  
お詫びして訂正いたします。